

令和5年度 第3回富田林市指定管理者選定委員会会議録要旨

◆日時: 令和5年10月3日(火)(13:30~17:30)

◆場所: 富田林市役所3階庁議室

事務局(行政管理課)…山田、北村、上久保、山内

各施設担当課(生涯学習課)

発言者	概要
委員長	<p>1. 事務局より当委員会についての説明</p> <p>◆今回の委員会の目的 「すばるホール」「市民会館」「市民総合体育館他19施設及び総合スポーツ公園」の3施設について、指定管理者候補の審査及び採決</p> <p>◆開催要件 委員総数の半数以上の出席があり、委員会設置要綱に規定された開催要件を満たしている。</p> <p>◆採点方法等 公募の指定管理施設の審査における点数の基準については、採点表の審査項目ごとに審査の視点を定めており、配点の6割を基準点として採点いただくようお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">これより議事進行が委員長に移る</p> <p>2. 指定管理者候補(公募)の審査</p> <p>「すばるホール」について、応募のあった申請団体より、提案内容における利用促進利用者満足度向上並びに運営管理体制の内容を中心にプレゼンテーションをお願いし、その後に質疑応答する形で進めます。</p> <p style="text-align: center;">> 申請団体A(公益財団法人富田林市文化振興事業団)入場<</p> <p style="text-align: center;">プレゼン・質疑応答</p>
委員	<p>すばるホールに限らず、コロナ禍により過去3年間、イベントや文化音楽関係も非常に厳しい状況が続きました。本市も文化振興ビジョンを策定し、本格的に文化振興に力を入れたいところではありますが、重点的に取り組みたい項目があれば教えていただけますか。</p>
A	<p>➡方向性を定めていこうと思っております。具体的な事業としては演劇、音楽演劇美術の初心者講習、講習・講座等、文化芸術に触れる初めの一歩のお手伝いということで新たな取り組みをご提案しております。</p>
委員	<p>市庁舎建替えによる分散配置で、庁舎の一部部署が移転する中、運営面で通常と違う面が出てくることが思慮されますが、今後留意しなければならない点はあるでしょうか。</p>
A	<p>➡施設がずいぶん縮小されておりますので、すばるホールにおける事業をしっかりとマッチできるように考えていきたいと思っております。外に向けたアウトリーチ事業も、今まで以上に拡大し</p>

	ていきたいと考えております。小・中学校に対する音楽活動や、プラネタリウムのアウトリーチを今まで実施しておりますが、それ以上に、演劇等も拡大できないのか検討しているところでございます。
委員	基本方針のうち、収益の還元について、提案書に利益を求めない公益財団法人という記載がありますが、これは公益認定の要件である収支相償を指しているということでしょうか。
A	➡はい。収支相償の規定から、このようになっております。
委員	そのあとに続けて、収益は文化芸術事業や備品の更新に投資し、という記載がありますが、これはひねくれて読むと、収益が上がりそうになったら投資するという形で利益を圧縮していないか、とも読めるかと思いますがそういう趣旨ではないのでしょうか。
A	➡そういう趣旨ではなく、そもそも公益財団法人ですので、利益が出たから株主還元という考え方もございませんので、会計的には収益事業等会計と法人会計等がありますが、収益事業で得た利益は公益に注ぎ込むという考え方で行っております。
委員	工事や設備更新の例として挙げられているものはかなり高額のようにですが、これはいずれも事業経費として認められるようなものでしょうか。
A	➡プラネタリウム等は公益的には認められております。他にも、トイレの洋式化等は過去からも実施してきました。内容については協議することもあるかと考えます。
委員	考え方次第だとは思いますが、こういう高額のものに投資できるだけの利益が出るようであれば、収支計画を少し見直して、利用しやすくすることもあり得るのではと思いますが、そういう方針ではないということでしょうか。
A	➡あくまでも利益追求ではなく、仮に出たとしても地域のために使うということです。
委員	本件の収支計画についてはこのような高額な設備投資や、文化芸術事業への投資も見込んだ計画になっていますか。
A	➡収支計画につきましては文化事業に関しては計上しておりますが、この辺りの設備更新等々は、まだ案の段階ですので収支計画書には取り入れてはいません。
委員	それは期の途中でどれほど利益が出るかを見て協議して決めるということになりますか。
A	➡すばるホールが建設されてから30年が経っており、設備の老朽化による設備更新も見込まれますので、その辺りは市と協議の上で、金額の負担等は検討したいと考えております。
委員	収支計画書について、素朴な質問になるかもしれませんが、自主事業が赤字で実施されるような形になっていますが、なぜこのような計画になっているのか教えてください。
A	➡文化振興事業団は公益財団法人ですので、公益認定の要件の一つに収支相償というものがあり、文化事業は公益目的会計に属することからこのように赤字で組んでおります。
委員	赤字にならない範囲で組むというような考えはなかったのでしょうか。
A	➡そもそも平成18年制定の、公益社団法人及び公益財団法人の認定、という法律の第14条で収支相償がうたわれており、公益目的基金に関するものは、赤字にしないという法律がございますので、このように記載しております。
委員	ありがとうございます。もう1点、利用促進のところ、今まで月曜日が祝日だったら、翌日に休館日になっていたと思いますが、それが今回の提案では、翌日の火曜日でも開館するという提案になっております。人員体制が正職員10人で開館して回るのか。加えて、人員

A	<p>構成の組織体制の中で、事務局長はどなたが担うことになるのか教えてください。</p> <p>➡月曜日の振替の開館に関して人員に関しましては正職員10名とあと一部派遣職員で対応しようと思っております。それと現在、事務局長は営業と兼務職、ブロック長でございますが、次のタームは今のところ未定となっております。</p>
委員	<p>施設の稼働率の部分について、市の仕様書記載の数値から1ポイントずつ上乘せした目標設定だと思っておりますが、この目標を設定した考え方等があれば教えてください。</p>
A	<p>➡令和6年度を、前期の経営状況の値から算出しております。令和6年度から稼働率を計算して提示しておりますが、私どもは令和5年度もこの目標を達成するように考えており、そこからスタートしているということです。</p>
委員長	<p>ただいまの質問は、一律1%ずつという提案は、何か根拠があるのでしょうかという質問だと思います。1%伸ばすというところの、その「1%」の根拠や、「1%増やす」という根拠は、何かあるのでしょうかというご質問だと思います。</p>
A	<p>➡こちらは募集要項で求められておりますので、まず、それをクリアしなければいけないと考えております。それをさらに上回っていく所存ではございます。</p>
委員	<p>職員配置計画について、職員の方々は、皆経験年数が20～30年の方が揃っている状況で、とても優秀な方がたくさんいらっしゃるのとはとてもいいことだと思いますが、これからずっと続いていくという意味で、新しい職員を育てていくような考えはお持ちでしょうか。</p>
A	<p>➡それについては内部でもずっと協議しておりますので、次のタームで一部職員が定年退職を迎えることもあり、新卒ないし中途採用は内部で協議しております。</p>
委員長	<p>次の期は新しい文化技術振興ビジョンが動き出し、その中核的施設としてすばるホールが動いていくと思っておりますが、その観点でいうと新しい計画ができたからこそ、このような新規事業を始めたなど、今までの基準が変わった点は何かありますか。また、計画そのものの内容が変わりましたので、それに合わせてどう工夫をしていくのか、新たな事業の実施方法や、既存事業の質を変えていく方法等を考えていますか。</p>
A	<p>➡もともと市民団体や地域の団体との連携を主にしておりますので、そちらは継続を考えております。そして、新たに近隣の天文施設や団体との連携を行っていく、大阪芸術大学とも、新たにそういった面でご協力をいただくような要請をしております。そこで新たな地域全体での取り組みとして音楽講座や演劇講座を、地域人材を活用しつつ新たに展開していくことを考えております。</p>
委員長	<p>アドバイザーを迎えるにあたり、どんなことを期待しているか、或いは、経歴やノウハウで特に期待していることはあるのか、その辺りも含めての質問ですので何かありますか。</p>
A	<p>➡やはり外部の視点で、既存事業も見直しが必要と考えております。それは変化や様々なやり方の変更であると考えますが、それらの点も相談して、新たな取り組みとして行っていければと考えております。</p>
委員長	<p>⇒お諮りするのではなく、オファーを出してこそ様々な提案が返ってくると思います。具体的には、アドバイザーが得意としている分野で力を借りるのが適しているのではないのでしょうか。文化振興事業団は文化振興においては伝統のある団体なので、事業団にない部分、または弱かった部分について知恵を借りる方がいいと考えます。これは質問ではなく意見ですので、改めてご検討していただけたらと思います。</p>

委員	<p>提案の中で、様々な市民連携や協働など新しい取り組みを、ビジョンを踏まえて計画されていると思いますが、こういった取り組みを市内だけではなく市域外からも催しやイベントを知っていただき、より交流人口というか市域外からの来場者数や、富田林で実施している取り組みの認知度を上げるための計画や広報等については何か考えでしょうか。</p>
A	<p>➡すばるニュースという刊行物を隔月で発行しており、富田林市内には市の広報に挟み込みをして全戸配布しています。さらに、新聞に挟み込みや近隣の公共施設、商店、お店等を通じて配布しております。プラネタリウム事業について言いますと、令和4年度プラネタリウムの観覧団体分布図というのがあり、プラネタリウムだけを取っても広域的にご来場いただいております。その他、ラジオやSNSにて広報しており、広くお知らせをすることを心がけております。</p>
委員長	<p>その辺りの効果測定は何か工夫をされていますか。本委員会において、FMIに広告を出してみてもどうかなどの意見が出て、積極的に取り組んでいただいておりますが、例えば市外からこれぐらいの割合で来てくれるようになったなどの効果測定は実施されていますか。</p>
A	<p>➡ほぼすべての事業においてアンケートをとっております。事業ごとにより差がございますので一概には表せませんが、市外からかなり多くのお客様が来ていただいております。最近でもクラシックのコンサートでベートーヴェンフェスティバル等を行いました。最近でもクラシックのコンサートでベートーヴェンフェスティバル等を行いました。東京からお越し頂いたお客様も中にはいらっしゃいました。</p>
委員長	<p>⇒例えば、先ほど出てきたベートーヴェンコンサートが、コンテンツによって引き寄せられたのか、広報によって引き上げられたのか、その辺りが見えてくると事業展開がより良くなっていくと思いますので、その辺りも評価から次の展開ということで、より充実させていただければと思います。</p>
委員長	<p>それではこれでプレゼンテーションの質疑応答を終了させていただきます。</p>
<p>» 申請団体A(公益財団法人富田林市文化振興事業団)退場«</p>	
委員長	<p>続いて生涯学習課に何かご質問等ございましたらお願いします。</p>
委員	<p>担当課ではなく事務局に対してですが、これから評価するにあたり、評価項目の中で利用者数や利用率の設定、利用料金収入額が妥当な目標となっているか、という項目があります。今回のように応募者が1者の場合、複数のところの応募者を比較するという評価がしづらいので、何か目安となるような資料があればと思います。</p> <p>今回、事前の卓上配布で、利用率については追加で資料をいただきましたが、例えば利用料金についても、次回からでいいので、過去の資料を事前に配布してはどうかと思いますがいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ご指摘の件につきましては、仕様書等に金額の実績等を載せたりはしておりますが、委員の皆様にご覧いただきできていませんでしたので、次回から、審査の参考にしていただく金額等の実績数値につきましては、お渡しさせていただきたいと思っております。</p>
委員長	<p>毎年の評価をする時にも意見交換させてもらっていますが、今回、新たな期に入るという</p>

担当課	<p>ことで、1団体のみになっていて、得点が低くなければ、このまま決まるということになるかと思えます。現状で私は、いろいろ我々が申し上げたことも聞いていただいて頑張っていると思えますが、担当課として、次期に向けて評価やコメントがあればと思えますが、いかがでしょうか。</p> <p>➡質疑にもありましたが、30年以上運営していただいております、やはり年齢層が50代中心になっているので、職員が辞めないかぎり、なかなか採用ができない状況でした。このまま継続していくときにはどうしても年齢構成の問題がありますので、何とか若い年代の採用も考え、これから取り組まなければならないというのが一番の課題と考えております。</p>
委員長	<p>その点については別の機会に議論した方がいいのかもしれませんが、やはり公益財団法人として、収益を上げることができないから資産をプールしていくことが難しいですね。また、すばるホールの指定管理事業が事業団の中心的事業なので、それ以外のところで収入を得ていかないと、新しい人を採用することはできないと思えます。すばるホールだけで事業を展開すると今のような状況になってしまうので、文化振興事業団の事業を増やすことによって、新規採用もやりやすくなると思えますので、意見交換の機会がありましたらそのような展望を検討することも必要だと思えます。新しい才能を雇える事業を起こしてもらえればと思えますので、またご検討いただいたらと思えます。</p>
委員長	<p>それでは担当課への質問を終了します。事務局は採点をよろしくお願いします。</p>
委員長	<p style="text-align: center;">採点</p> <p>続いて、「市民会館」について、応募のあった申請団体より、提案内容における利用促進利用者満足度向上並びに運営管理体制の内容を中心にプレゼンテーションをお願いし、その後に質疑応答する形で進めます。</p>
委員	<p style="text-align: center;">>申請団体B(富田林市民会館運営共同事業体)入場<</p> <p style="text-align: center;">プレゼン・質疑応答</p> <p>取り組みに対しての質問です。チケット受託サービスについて、有料等のイベントにおいて、主催者より希望があればチケットを預かり、窓口やインターネットの予約システムで販売するチケットサービスを行うということですが、こういう取組については利用者から別途、手数料等を徴収されるご予定でしょうか。</p> <p>B ➡有料でイベントをされる時に、施設側でチケット等の販売をして欲しいといった場合には、チケットの料金の10%を代行手数料としていただくような形で考えております。</p>
委員長	<p>根本的な質問になりますが、他市でも様々な施設運営をされておられるという観点も含めて、今回、応募していただいた市民会館というのは、昭和30年代、40年代に流行りだったと思えますが、今は市民会館の時代ではない、というのがざっくりした評価かなと思えます。そういう意味では、この富田林市は市民会館という形ですと運営を続けています。貴社は他にも公共施設を管理していて、貸館をしている施設もあるかと思えますが、この市民会館をどう位置付けておられるのか、そして時代遅れのようなところも出てきているので、</p>

	<p>新たな展開としてはどのようなものを考えているのか、根本的なところを聞かせていただきたいです。</p>
<p>B</p> <p>委員長</p>	<p>⇒市民会館といいますと、他市なら段床式の劇場を持っているなど、市民の方が公演や興行などを見る施設だと思いますが、富田林市の場合は、すばるホールもございまして、そことの差別化というのが一つあるかと思います。そういった中で、本施設においては市民が日常的に集まれる、サードプレイスの場所というような意味合いをつけた形で、今回提案しております。そして、条例での設置目的等を見ますと、施設の集会室を借りて、そこで会議をしたりイベントをしたりということですが、指定管理者が主体となって講座、事業等を展開することによって、市民の方がそこに施設を借りることなく、定期的に自分が参加することができる、そんな居場所づくりを今後、我々が作っていきたいと考えて、今回提案させていただきました。</p> <p>サードプレイスという概念はオルデンバーグが提唱してから、言葉の解釈も使われ方も様々です。今回、サードプレイスという言葉はどのような概念でお使いになっているのでしょうか。何をもってサードプレイスという言葉を使ったのか抽象度が高いので、どういう展開を考えているのかをもう少し補足で教えてください。</p>
<p>B</p> <p>委員長</p>	<p>⇒今回、当事業の中で年間50コマの指定管理者が実施する事業として、講座事業といったものを提案しております。年間50コマというのは、週に1回行っていくということで週に1回は自分が市民会館に行って何かを学べる、そこにいられる時間を作る、そういう意味で家や職場などの場所以外の、市民会館で過ごせるきっかけの提供を行うという意味でサードプレイスという言葉を使わせていただきました。</p> <p>本来は第3の居場所という意味と、もう一つは様々な方が交流できるという意味合いが、一番強いと感じますが、そのあたりが貸館で閉じこもってしまった場合は、サードプレイス的な交流が生まれるきっかけになるのか、その辺りをもう少し補足で聞かせてください。</p>
<p>B</p> <p>委員長</p>	<p>⇒貸館で場所を貸すという形ではなくて、生涯学習講座を開講したいと考えております。そこで様々な個人の方の参加を募り、参加者同士で募ることができる講座事業をやっていると考えております。その中で、二つ目の提案として、全館を使った様々なイベントの集合体といったものを実施し、そこで交流が生まれるような取組みも行いたいということで提案をさせていただいております。</p> <p>私の質問がわかりにくかったかもしれません、イベント時は確かに参加者同士の交流が起きますが、本来のサードプレイスとは、ふらっと通られた方と交流する、という意味合いが強いと考えております。そこが今の説明でもちょっと伝わり切っていないのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>B</p> <p>委員</p>	<p>⇒おっしゃられた通りだと思っております。現在の運営等を少し拝見させていただきました。連携事業というものをやっておられますが、最初のきっかけとしては、そういった回数を圧倒的に増やし、きっかけを増やしていこうということで、なかなか最初から、ふらっと行けば常に何かやっていて参加できるというところまでは、今回、提案できておりません。まずはきっかけとして集まれる、きっかけづくりを多く増やそうといったものが提案でございます。</p>
	<p>⇒なぜ根掘り葉掘り聞かせていただいたかということ、サードプレイスが一番の柱で、今回のキーコンセプトになっています。そして、もしもサードプレイスと言わずに、様々な形の交流という話になってくるとまたイメージが違いますが、敢えてこのサードプレイスというキーコンセプト出しているの、やはりここは非常に重要だと思いました。ここの展開が上手くいくか否かが、今回の提案の成否を左右すると思いましたので、その辺りを確認するための質問でし</p>

	<p>た。大体わかりました。ありがとうございます。</p>
委員	<p>今回現地を確認されたと思いますが、市民会館は築年数がかなり経っており、老朽化している部分もありますが、市民会館の立地も含めて、市民会館の強みや弱み、管理面でここが課題になっている、とお気づきの点があれば教えてください。</p>
B	<p>➡立地面に関しては、大阪から大体30分ぐらいで、地元の、やはり市民会館の近隣で昔から住んでおられる方も、新しくニュータウン等に引っ越された方々もたくさん集まるような集いの場所だと感じております。場所的にも喜志駅からは徒歩10分弱でしたので、歩いても近いとは感じております。建物に関しては、築50年弱でやや歴史ある建物だなと感じております。おじいちゃんおばあちゃんから、よく親しまれる施設ということで、昔から市民会館に愛着があるという点は、やはり強みだと思いますので、老朽化しているところは維持管理の面で、きちんと保守点検して整えながら進めていきたいと考えております。</p>
委員	<p>それに補足ですが、施設名が市民会館ですので“富田林市民全体の”会館ですね、そういう意味で言うと、この富田林市地域の中での立地についての課題はお感じでしょうか。</p>
B	<p>➡すばるホールとの区分けの中で、立地としては近鉄沿線にありますので、駅からですと遠く感じる方もいるかもしれません。また、やはり車で来場者様がいらっしゃいますので、駐車場として130台ほど完備されています。そういった点をきっちり整理して、電車または車で来られる方、両方の方々からご利用いただければと感じます。</p>
委員	<p>利用促進について、提案では7項目にわたりボリュームのある事業展開を提案していただいておりますが、ここまでボリュームを出していただいている狙いがあれば教えてください。</p>
B	<p>➡今回、募集要項を拝見して、事業の部分の配点でさほど高く点数がつけられていなかったのですが、現在は連携事業や施設側が会議室の貸出で稼働率上げるなど、どちらかといえば、利用者への受け身のようなところがあると思うので、今後、指定管理者が自ら様々なイベントを打ち出し、賑わいづくりやサードプレイスといった、市民に来場していただくところを強く打ち出していきたいと思い、このような提案をさせていただいた次第でございます。</p>
委員	<p>その項目の中で、若者会議への協力事業をご提案いただいております。本市では若者の市政への参画ということに力を入れているところですが、こちらの収入見込や経費見込がゼロで計上されておりますが、その前の事業説明でいきますと、施設の提供や、事業企画の立案、運営面の共催ということで提案していただいております。施設を使うときも無償で貸出をしていただいて、運営面や企画面について、配置されている貴社職員の方が一緒に入っていただくようなイメージでよろしいでしょうか。</p>
B	<p>➡おっしゃる通りで、外の経費を使うのではなく、中にいる人間のマンパワー等、つまり人件費という形になりますので、そういったことで対応していきたいと考えております。</p>
委員	<p>それでいきますと配置される職員の方も、このような企画立案や運営面にある程度特化された方が配置されるということでもよろしいでしょうか。</p>
B	<p>➡はい。あとは、私どもの本業がイベントの運営等も実施しておりますので、関西本部の人員などが、そういった大きなイベントの時には、お手伝いする、サポートするというような体制で、そこで収支のところでは本社経費にも少し積んでいる状況でございます。</p>
委員	<p>あともう1点、利用促進のところ、スポンサー獲得というようなワードも出ておりますが、何か当てがあつてこういう表記をされているのでしょうか。</p>

B	<p>⇒現時点では当てはありませんが、私共が選定されましたら、イベントを実施するにあたり、地域と仲良くなった団体で協力いただける方々、それはお金に限らず何か運営の物品などですね、そういったところで協力していただけるところを探りながら、地域を巻き込んでやっていきたいという思いでございます。</p>
委員	<p>講座やイベント等を打ち出されておりますが、市民会館の立地にわざわざ電車やバスを乗り継いで行く、マイカーや自転車で行くという形で、足を運んでいただくための集客の工夫について何か考えていますか。</p>
B	<p>⇒こちらについては、やはり広報が必要になってきます。当然イベントのチラシやホームページへの掲載、またこちらは市にもお願いしまして広報誌にも掲載いただきたいと考えております。こういった講座事業などは、他の施設でもやっている事業ですので、広報することで参加者の方も多く来ていただけるイベントですので、広報に関しては抜かりなくやっていきたいというふうに考えております。</p>
委員	<p>利用率について、募集要項からそれぞれプラス1ポイント上乗せした目標を設定されておりますが、この目標を設定される際の考え方や積算の根拠等があれば教えてください。</p>
B	<p>⇒仕様の中で示された数字よりも、基本的にはそれを当然達成しなければいけないというところで、目標としては1%ずつ発生し、超えて達成していくというところです。稼働率の向上の仕方としては、やはりイベントを打つというところで、年間50コマやるだけで、稼働率というもののは上がって参りますので、我々から打ち出すイベントで施設を利用することでイベントを上げていきたいとも考えております。</p>
委員	<p>稼働の低い中ホールや特別会議室等の施設利用を重点的に伸ばそうという考えですが、基本的には貸館ではなくイベントを実施して率を上げていくイメージでよろしいですか。</p>
B	<p>⇒偏った考え方ではなく、当然、貸館についても伸ばしていきたい考えではありますが、貸館というのは、利用があつて初めて伸びるというので、なかなか抜本的に変えていくのは困難かと感じております。例えば座学の講座を特別会議室とかで行うということで、施設の有効利用を図っていききたいという思いがございます。</p>
委員	<p>取り組みについて、キャッシュレス端末を導入しますとありますが、具体的にどんな種類か、もし具体の想定があれば教えてください。</p>
B	<p>⇒現時点での想定は、当社とアライアンスを組んでいる楽天ペイでございます。</p>
委員	<p>人員体制も提案書に書いていただいておりますが、本日ご出席の皆様がこの統括管理責任者などをされるということではないのでしょうか。</p>
B	<p>⇒ここにいる人間が行うというわけではなく、選定されましたら今後決めていく形になります。</p>
委員	<p>二つの会社でジョイントを組んでの提案ですが、施設管理と経営面で分担して、人員も配置されるというイメージでしょうか。</p>
B	<p>⇒運営と建物の維持管理で分業して、統括責任者としては代表企業が行います。</p>
委員長	<p>市民の主体性を向上させる等、いわゆる市民力や地域力を向上させるという面では、集客だとまさしく“客”になってしまいます。市民の主体性を高める仕掛けは何かありますか。</p>
B	<p>⇒これは他の施設での取り組みですが、例えば生涯学習講座の中で合唱の講座をやった後に、1年間単位で講座の募集をしてきますが、その後集まったメンバーが自主的にその</p>

<p>委員 B</p>	<p>まま継続して活動するというようなこともありますので、そのメンバー同士が仲良くなって自発的に継続できるような講座などもメニューに加えていきたいと考えます。</p> <p>それはある意味、従来型の趣味のサークルを増やしていくということにはなりませんか。</p> <p>➡考え方によってはそれもあるかと思えます。しかし、公共施設の役割は、合唱を例にしましたが、他の施設でよく耳にする意見として、既存の合唱のサークルなどは既に仕組みができてしまっており、新しい人が入りづらいというような声があります。それを公共施設が募集することにより、やってみたい人が気軽に参加できるというような声が多く聞こえます。それが、公共施設が講座事業を行うことの一つのメリットではないかと考えております。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは質疑応答を終了させていただきます。</p> <p style="text-align: center;"> ≫ 申請団体B(富田林市市民会館運営共同事業体)退場≪ ≫ 申請団体C(アクティオ株式会社)入場≪ プレゼン・質疑応答 </p>
<p>委員長</p>	<p>それでは委員の皆様からご質問ございましたらお出しをいただければと思います。</p>
<p>委員 C</p>	<p>利用率について、現在指定管理を担っていただく中で、今回、募集要項の利用率と同じ目標値設定されていますが、この目標の設定の考え方等あれば教えてください。</p> <p>➡平成30年度の利用率が72.5%となっております。令和7年度の利用率の目標値が72.5%に設定されておりましたので、それを基準に前後の検討をさせていただきました。</p>
<p>委員 C</p>	<p>今回の提案は、市が要求水準で掲げた部分と合わせていますが、収支計画では利用料金収入は徐々に上げています。しかし、先ほどの利用率は1%増で計上されていたのに対し、利用者数は0.8%とか0.7%、徐々に落ち込む形で推計されています。その辺りの整合はどう捉えたらいいでしょうか。</p> <p>➡正直なところ、コロナ禍の前・中・後で、これまでの利用料金収入と比較したところ、利用者1人当たりの単価というのが、コロナ禍前後が大きく異なっているということがあり、コロナ前に関しては大体1人当たり約142円ほどですが、コロナ禍後になりますと200円ほどに上がっている点がございます。その点を加味して、今回の利用料金収入を設定させていただきました。また、弊社としましても、やはりこれぐらいの収入で、正当な全体の収支が成り立つだろうという想定もございます。</p>
<p>委員 C</p>	<p>先ほどの目標数値との話で、施設が古いということと、立地の話もあり、劇的に利用率を伸ばしていくことは困難な面があると考えられます。実際に運営されている中で、利用率を伸ばすことについて、相当厳しいような状況であると見込みをされていますか。</p> <p>➡正直なところ非常に厳しいと感じております。ただ、企業に対するPRの強化やサービスをプラスすることで、現状より少しでも収入を伸ばす努力を続けていきたいと思っております。</p>
<p>委員 C</p>	<p>現在の指定管理を行う中でコロナ禍がありました。現指定管理期間において苦労した面や、逆にうまくいったことなど特筆する点があれば教えてください。</p> <p>➡コロナ禍により自主事業による集客を得ることや、多くの方々の入場を見込む大型イベントの実施は困難でしたが、幸いなことに、利用者様は安全に利用されたいということで、ご協</p>

	<p>力を賜ることが可能でしたし、定期利用者の皆様は協力的だったので、運営は非常にやり易かったという点では、安全に運営できたと感じております。</p>
委員	<p>指定管理を行う中でこの施設はどんな施設かという感覚はありますか。</p>
C	<p>➡営利・非営利を問わず、市域内外様々な方が利用可能で、どなたも隔たり無く部屋を利用されて会議や研修をされるなど、人が集まっての利用がしやすい会館であると感じます。他の場所なら40～50人集まることができないが、市民会館であれば可能という点では利便性があり、人が集まる催しをする、交流をする場に適した環境にあると感じております。</p>
委員	<p>次期も指定管理を行うとなれば大事にしたいことや重点を置きたいことはありますか。</p>
C	<p>➡まず、やはり市民会館は、集会場の位置付けがあるので様々な利用者様がおおり、利用目的があること、場の提供というのが非常に重要と考えております。ただ、予約をして利用される方はもちろんですが、いつでも誰でも何となく行けば何かやっている、ここで集まれば何人か知っている人がいる、という形で気軽に集まっていたりするような場を提供したいと考えております。</p>
委員長	<p>その延長ですが、市民会館というのはおそらく昭和30～40年代の流行で、何でもできる施設として作られました。富田林市も、かつては結婚式場まで併設をしていた時代もあったということで、市民がいろいろな形で利用できるという総合施設として、市民会館ができたと思います。しかし、時代が変わり、別の施設もできるなどで市民会館の位置付けそのものが変わっていると考えます。貴社は富田林以外にも様々な施設の指定管理を受けられているので、そういう目から見たときに市民会館の現状と、これからの市民会館の新しいあるべき姿などの考えがあれば、お聞かせいただけますか。</p>
C	<p>➡本当に何でもできるからこそ、様々な方に利用していただきたいと思いますが、答えが重複してしましますが、やはりコミュニティーの場というか、様々な方に、目的なしに集まってきていただいても何か提供できるものがある、ここに行けば誰かに会える、話ができる、過ごせるような、いわゆるサードプレイスという言葉が使われるかと思いますが、建物の築年数がかなり経っているところもありますが、それを感じさせないような気軽に来ただけのような場づくりがこれからは重要かと考えております。</p>
委員長	<p>例えば、具体的に言うと生涯学習の推進プランのアンケートの分析を実施されていて、今、市民が生涯学習という言葉はどうイメージしているかというところで、余暇の時間を活用し、生きがいづくりや楽しい人生を送るためのものと捉えられていますが、何でも市民ニーズを受けて行くと、結局その市民の昔のイメージに引きずられてしまい、新たな展開が困難になる危惧を感じました。そういう意味で新たな展開というのは、やはり市民の意識も変えていく点が必要ではないかと感じますがどうでしょうか。</p>
C	<p>➡今まで、市民会館や他の生涯学習施設でも、どちらかといえば事業者から提供したものに対して、市民の方が参加されるような取組みをたくさんやってきたかと思えます。しかし、これからは市民が主体的に活動を促すきっかけづくりというものを強化していく必要があるかと考えております。提供するばかりではなく、例えば事業を実施するにしても、事業を実施するだけではなくそこからサークル活動を促すことや、あと市民が自分自身できっかけ活動をするような支援をしていけたらなかと考えております。</p>
委員	<p>自主事業を提案されていますが、具体的に、主体的な活動を促す自主事業というのはどれでしょうか。</p>
C	<p>➡例えば、今回、まちライブラリーや黄色いハンカチプロジェクトついでというのを入れさせていただきましたが、こちらは本自体を持参していただいて、それでコミュニティーを調整していくよ</p>

	<p>うな事業でございます。黄色いハンカチプロジェクトに関しましては、黄色いハンカチを住民の方に持ってきていただいて、そこに自分たちの思いを書いて飾り付けて気運を醸成させていくような取り組みを考えております。</p>
委員長	<p>貴社は他市の公民館も指定管理を実施されています。他市の市民と富田林市民を比べてどうなのか。特に生涯学習という展開やイメージに関して、両者の違いを何か感じていることはありますか。</p>
C	<p>➡市民の違いと申しますか、そもそも取り組み自体がかなり大きく違うと捉えておりますので、同じものを同じ制度で、同じレベルでとなるとなかなか難しいのかと感じております。</p>
委員長	<p>私の質問で求めた内容というのは、どうしても業務の量を優先してしまいがちですが、質的評価も必要ではないかと思っております。他市の公民館でやっている講座や市民活動の内容と、富田林市の市民会館で展開をしている講座の内容を比較して、質的に見て何か違いがなかったか、という答えがいただきたかったのです。突然の質問ですので、把握しておられなければ結構かと思います。</p>
委員	<p>提案書で課題3つへの対策を挙げていただいております。その中でも新たな利用者層の掘り起こしを一番に挙げていただいております。子育て・労働者世代、若者世代など様々な掘り起こしを検討されていると思います。その具体策を教えてください。</p>
C	<p>また、ウェブサイトを見ますと、市民会館の運営は9時～22時までであるのに対し、受付時間は9時～17時30分となっております。新たな利用者層の掘り起こしを検討されるなら、開館中ずっと受付はできないかと感じたのですが、見解を教えてください。</p> <p>➡まず対策の、ニーズに応じた利用促進の強化という点ですが、最近、施設を利用する方が、どうしても高齢者の方に偏っているイメージを持っております。やはり、若年層にも使っていただきたい思いもあり、ウェブサイトでもいろいろと情報を発信しておりますが、若年層にはSNSを活用したほうが有効だと、我々が大学生とワークショップをした時に情報を得ております。そのため、SNSの配信を強化し若い方たちにも情報が行き届くようにしていきたいと考えております。あともう一つ重要なのが、WiFiの設備です。やはり若年層はWiFiがあれば、来てくれるというようなこともあり、それがあればすごく利便性がいいと感じられるという傾向があると分析しておりますので、WiFiもしっかりと繋がるように、強化をしようと考えております。また、9時～17時半までの受け付け時間を延長するという点ですが、この場で申し上げにくいですが、やはり運営費という部分で少し厳しい部分がありますので、それも踏まえて利用料金を上げて、しっかりと運営費の中に盛り込んでいけるように努力していきたいと考えております。</p>
委員長	<p>お答えの中にWiFiの強化がありましたが、具体的にどのように強化されるのでしょうか。</p>
C	<p>➡現在、事務室と館内のWiFiの契約容量が同じなので、元々セキュリティは別々になっておりますが、契約を別にしまして、現在の容量よりも数倍大きな容量に変更しようと検討しております。</p>
委員	<p>利用容量の増加ということですね、規格は第5世代ですか第6世代ですか。</p>
C	<p>➡すいません、そこは認識できておりません。</p>
委員	<p>それでかなり違ってくると思います、今は第6世代ですから。それが第5世代だと容量アップをするよりも、回線の質を変えることによって増強できるかもしれません。</p>
C	<p>➡プロバイダの変更も必要になってくるかと思っておりますので、検討いたします。</p>

委員	若年層の利用の掘り起こしということでWiFiの強化というご提案でしたが、例えば学生を対象に自習室を利用するようなイメージをされているのか、どんな活動をイメージされているのか、WiFiを若年層の利用強化に繋げるイメージがあれば教えてください。
C	➡今現在もネットワークゲーム等でご利用されるお客様もいらっやいまして、あとはオンライン会議も増えてきております。さらに研修で皆さんパソコンを使うので、環境的にはやはり研修やオンラインゲームで若年層の利用を増やすことを同時に進めたく考えております。
委員	新しい取組みのところで、カップ式自動販売機の設置とありますが、このカップ型のもの、いわゆる災害対応型といえますか、協定を結んで災害時に利用できるという形のものはあるのでしょうか。
C	➡水道等の整備が必要となりますので、今現在そこまでの検討には至っておりません。
委員長	若年層という言葉が出てきますが、どれぐらいの年齢層を想定していますか。
C	➡だいたい30代以下を想定しております。
委員長	富田林の場合は10代20代前半ならTopic(きらめき創造館)があり、そこはかなり利用率が高いはずですので、年齢層によって差別化されているのかという点から質問しました。ありがとうございます。
委員長	それではアクティオさんへの質疑応答もこれで終了をさせていただきます。
	» 申請団体C(アクティオ株式会社)退場«
委員長	それでは担当の生涯学習課にご質問等ございましたらよろしく申し上げます。
委員	今回2社の応募があり、それぞれ違う利用率を提案されていましたが、利用者数と利用率が逆転しているような表記になっていて、利用者数と利用収入の額は一致していたと思います。表記がややこしかったので、こういう逆転現象がなぜ生じているのか、分析か理由がもしわかれば教えてください。
担当課	➡数字に関しては、アクティオが令和6年度の利用者数が11万3000人から始まっており、こちらはコロナ禍前の利用者数からの考え方で、共同事業体は、令和6年度が8万8000人でこちらは令和4年度の数字を基準にした考え方と思慮されます。現指定管理者ともお話をさせていただきましたが、施設の利用率と利用者数の関係はなかなか一概に言えない点は確かにあるとのこと。ただ、厳密にこれがどの施設で何割の利用率でというものを計算して積み上げた数字ではないと聞いております。
委員長	それでは生涯学習課への質問はこれで終了をさせていただきます。
	採点・休憩
委員長	続きまして「市民総合体育館他19施設及び富田林総合スポーツ公園」について、応募

	<p>のあった申請団体より、提案内容における利用促進利用者満足度向上並びに運営管理体制の内容を中心にプレゼンテーションをお願いし、その後に質疑応答する形で進めます。</p> <p style="text-align: center;">> 申請団体D(富田林SSKグリーン工房共同事業体)入場<</p> <p style="text-align: center;">プレゼン・質疑応答</p>
委員長	<p>それではご質問等ございましたら出していただければと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員 D	<p>本市にはスポーツ団体が複数あり、大きな団体が5つほどあります。それらの団体との連携は重要になると考えられますが、様々な調整等、どのように対応をお考えでしょうか。</p> <p>➡当グループとしては、地域団体や協会とは連携して取り組んでいきたいと考えております。例えば、スポーツレクリエーション協会やスポーツ推進委員会の皆様がおられますので、他の施設で行ったケースですと、そういったイベントにおいて、我々が所有しているinbodyという体組成計を無料貸し出しして一緒に盛り上げます。他には我々が主催するスポーツフェスティバル的なイベントにおいて、いろいろ遊べる、スポーツを楽しめる機会や場所を作っていますが、その中で、スポーツ体験会という形で、連盟様のご協力を得ながら、例えばバドミントンの体験など、その協会様が持っているスポーツを紹介しながら、一緒になって盛り上げていきたいということを常に考えております。そういった形で、商品の貸出やイベントの共催という形で考えております。また、少し違った角度から、連盟様や協会様が主催する大会があった際に、我々もご協力するような形を考えております。例えば、スタッフの派遣や、我々はスポーツ分野に非常に強いので、参加賞としてドリンクの供給を提供する等、そういう付加価値の提供も考えております。</p>
委員 D	<p>提案書を拝見したところ、eスポーツの推進、出張サービス、防災と絡めたイベント等斬新な提案を頂いております。ハード面で、エアコンの設置をあげていただいておりますが、昨今、熱中症が問題になっておりますので、市でもスポットクーラーの導入等で対応しております。設置はアリーナ部分のエアコンかと思われませんが、面積を考えるとそれなりの設備が必要と考えられますが、もう少しこの点について詳しく教えていただけますか。</p> <p>➡施設の見学時において、確かにスポットクーラーが置いておりましたが、アリーナ内は空調が効いていなかったことに気づきました。我々は管理施設で奈良県天理市の体育施設も管理しているものですが、そちらも同じ状況でした。命に関わるような暑さとの戦いに7～9月と直面する中で、何か利用者サービスの一環として提供できるものはないかというところで、空調機器4基を導入した実績がございます。天井に吊り下げする形の空調を4台設置しまして、これで冷えて快適になるかという、実際にはそこまで大きな効果はありませんが、これがないと、気温がかなり上昇しておりますので本当に熱中症の懸念があります。空調をつけることによって改善し、利用者の方にも大変喜んでいただいている、という声をお聞きしております。正直、劇的にアリーナすべてを冷やすとまではいきませんが、スポットクーラーや扇風機を置いていますと、プレー中などに引っかけた転倒させてしまうリスク等もありましたので、天井吊下げ型のものを設置し、プレーの合間で確実に涼んでいただける場所が提供できたという効果がございます。夏場は大会などがなく、なかなか利用者がいない、稼働率が低い時期で悩みがありましたが、空調を導入してから開放DAYとして卓球やバドミントンなどの軽度のスポーツを楽しんでいただけるようなイベントを実施しました。空調を導入し</p>

委員	<p>たことで、初めて夏の時期に開催できたということで、開催するたびに百名を超える利用者の方に楽しんでいただき、事故や怪我等なく、安全にイベントを開催することができました。</p> <p>空調設備設置について、キュービクルなども触る必要があると考えられますが、設置後、電気代の試算も含め、収支計画で考えているということによろしいでしょうか。</p>
D	<p>➡その辺りは計画の中で含んで計算しております。電気、ガスに関しては市から金額は精算と示されており、超えたとしても我々の負担とさせていただきますので、それを見込んで計画しております。</p>
委員	<p>本市のスポーツの推進事業で、オリックスバファローズとの共同事業があり、二軍戦を年1回、スポーツ公園の野球場で実施しておりますが、指定管理を行うとなった場合に共同主催ということで、そのイベントを共同で運営していただくことが考えられますが、今後の意向について教えていただけますか。</p>
D	<p>➡野球に強みを持っているので是非ご協力致したいと考えております。駐車場警備や、運営に関しても野球教室を開催するなど講師の派遣でも問題ないですし、我々はオリックスさんとも一緒に野球教室を実際にやっておりますので、我々ができることは最大限に活用しながら、協働させていただければと考えております。</p>
委員	<p>施設の運営やその他の面で業務依頼する形になると考えられますが、その点はご理解いただけておりますか。</p>
D	<p>➡我々本部の間人もおりますし、人的応援等でバックアップを致しますので、その面でもご協力致します。</p>
委員	<p>JVの協定書について、対外的な責任は連帯して全額を負っていただくということと考えられますが、対内的な責任割合の記載がありませんが、半々という理解でよろしいですか。</p>
D	<p>➡それで問題ございません。</p>
委員	<p>先ほどのアリーナへの空調設置も含め設備投資について、これらを自主事業として経費の方を計上するということですが、概算でどれぐらいの投資額を算定されていますか。</p>
D	<p>➡概算ですが、まず空調の4台に関しては500万円で試算しております。移動式ミストファンに関しては3台で30万円、そして壁紙・スロープの改修に関しては50万円。そして卓球マシンの導入が1台ですが20万円で計600万の計画ありまして、これを5年間に分けて、1年ごとに120万ずつで計上しております。</p>
委員	<p>そうした経費や財源は、いわゆる自主事業収入でということですか。</p>
D	<p>➡自主事業の収支計画の中の、令和6年であれば2500万円。こちらが定期スクールの売り上げと自動販売機の売り上げとなりますがこの金額を元に、スクールの費用と設備投資の費用という形で、令和6年度ではこの中に含まれております。</p>
委員	<p>自主事業の中で、収入を増やすための新しい取組等がありますか。</p>
D	<p>➡現指定管理者もおそらくスクールの収入でやりくりをされていたと考えられます。それをまずは継続するという形と、あとは自動販売機収入ですが、こちらも台数が指定されていますので、他の場所にも動販売機が設置できるかどうかをまた市様と協議の上、追加できるかを検討していきたいと考えております。</p>
委員	<p>稼働率の部分で、各施設のばらつきがありますが、利用率を上げるためには、イベント等の周知やきっかけづくりも大切ですが、日常の稼働率をどう上げるかというところが難しい</p>

D	<p>と考えます。それに対する具体的なプランや取組み方があれば教えてください。</p> <p>➡稼働率に関してはどの施設でもなかなか上げるというのは難しいことは実感しております。ただ、我々がモットーとしているのはまずは利用者様に対して、施設を快適にご利用いただきたいということを第一に思っております。今回提案させていただいた空調のこともそうですし、壁紙やスロープ等も劣化が見られたため、改修してまずは綺麗に、気持ちよく使っていただくことを第一に考えて、そこから利用者様とのコミュニケーションを大事にしていきます。スタッフの声かけといった利用者様とのコミュニケーションはいろんな情報が入ってきますので、それらを一つ一つ大事にフィードバックして、次に生かしていくこと、そして今回投入予定のデジタルサイネージも用いて、施設の空き情報なども人目につくような形で、常にステップアップした情報発信をしていきたいと考えております。</p> <p>本件の指定管理業務は、施設が21施設ありすごく特徴的な案件だと思っております。提案書作成に当たり、現地に何度も足を運びました。提案の一つの売りですが、地域の皆様と一緒に活躍したいと考えており、オール富田林の、地域参加型プラットフォームというものを提案させていただいております。たくさん施設がございますので、例えば特徴的な体育館だけではなく、2面のテニスコートもございますので、施設の場所が散らばっており、地域特性もあり、個人・団体によってもそれぞれ施設の利用頻度もばらつきがあると思います。しかし、そういった方の意見を傾聴して、このプラットフォームで一つにまとまることで、それぞれが行ったことない施設についても、様々な施設の存在や利用の仕方がある、こんな事業をやっている楽しそうだとことをどんどん情報発信することで、普段使っていない利用者の方が、別の場所に行くと、新しい利用者層や潜在層を開拓していきたいと考えております。大きな柱としてはそういったプラットフォームを作って、地域全体が、盛り上がっていくようなことを考えていきたいなと思っております。さらに、このプラットフォームは、実は我々が主役になるわけではなく、地域の皆様がもちろん主役ですので、あくまでも縁の下の力持ちで、あくまで、皆さんが輝けるものになりたいという思いで提案させていただきました。</p>
委員長	<p>できたら回答をもう少しコンパクトにお願いします。他いかがでしょうか。</p>
委員長	<p>河内長野市のスポーツ施設も指定管理を受けられていますが、その経験から、この富田林市の施設に生かせるようなノウハウのようなものはありますか。</p>
D	<p>➡河内長野市に関しましては、やはり施設も老朽化しており、営繕を担当する専属のスタッフや、日々の軽微な修繕や草刈・剪定などの業務を主とするスタッフがおります。そのスタッフのおかげで経費の削減、迅速な対応が可能になっております。おそらく富田林市様の方にも、そういった修繕スタッフの方がおられるかと思いますが、営繕・修繕作業などを連携しながらさらに精度を上げた対応を行うということが1点あります。また、スポーツイベントとして、河内長野ではサッカー大会や高齢者のスポーツイベント等のイベントを積極的にやっています。こういったイベントを、富田林市様と一緒にステージ発表等共同イベントとして盛り上げていきたいと考えております。</p>
委員長	<p>自主事業で提案されている、有名アスリートに来ていただいて交流する日はたくさんの方に来ていただけたと思いますが、それをきっかけに何か次の展開というのはどう検討されていますか。</p>
D	<p>➡イベントと同時にイベントで興味を持ったお子様や等が、その後定期的にスクールに通うという流れを作っていきたいと考えております。</p>

委員長	<p>それではこれで質疑応答の方も終了をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;"> ≫申請団体D(富田林SSKグリーン工房共同事業体)退場≪ ≫申請団体E(富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズ)入場≪ プレゼン・質疑応答 </p>
委員長	<p>それではご質問ございましたらお出しをいただければと思います。</p>
委員	<p>利用者の満足度向上の部分で、トレーニング機器や卓球台の入替等を予定していただいておりますがどれほどの投資額を見込まれていますか。</p>
E	<p>⇒今回新たに提案させていただいている投資額として約1500万を計上しております。</p>
委員	<p>1500万円の内訳はそれぞれどうなっていますか。</p>
E	<p>⇒トレーニング機器で約1200万、卓球台と防球フェンスで300万という計画です。</p>
委員	<p>財源は指定管理料全体の中から経費削減も含めて捻出するという考え方でしょうか。</p>
E	<p>⇒はい。その通りです。</p>
委員	<p>稼働率の目標の設定について、アフターコロナの次の指定管理の期間において、コロナ前に比べ、一気に利用者数が戻らない見込みである具体的な理由はありますか。</p>
E	<p>⇒数多くの指定管理施設を抱える中で、実績から見ると他施設も低迷している状況が続いており、特にイベントや大会が数年間でできてないという点から、なかなかこう戻ってきていただけない状況が続いています。ただ今年度に関しては、徐々に回復傾向にあるので、そこにイベントや大会をつなげて段階的にコロナ前まで戻したいと考えております。</p>
委員	<p>現在、指定管理を行う中で施設の維持管理事業の運用も含めて、上手いいった面や課題や苦労された点があれば教えてください。</p>
E	<p>⇒お客様への対応については真摯に取り組んできたところです。特に屋外施設については順次、優先順位をつけて取組を実施していますが、それでもご要望というのは多々ございます。それに関しても迅速な対応を最優先に心がけてやっているとございます。利用者様に対して一つずつ丁寧な対応を努めておりますがお褒めの言葉も多々いただいているところであります。</p>
委員長	<p>今のスタッフ或いはこれからスタッフの中で、スポーツは苦手だ、もしくは嫌いだという方はいますか。これから潜在層を発掘して利用者を増やすことを考えれば、もうスポーツが好きな方々には行き届いているのではと思います。次の層を新しく発掘するためには、少しスポーツが苦手な層などに食い込むことも一つだと思いますが、その時に、その気持ちがわからないといい企画ができないだろうと考えますがその辺りの見解はいかがですか。</p>
E	<p>⇒子供が運動する機会が少なくなっているという点から苦手克服事業等も、いろいろデータを集めることや、どういうきっかけで運動してもらえるかという観点や、運動をするだけでなく見る機会も増やしていきたいと考えております。提案書にも記載しましたが、単純に体を動かすだけではなく、eスポーツをシニア向けに提案をしておりますが、ここで人を集めることができれば、子供向けのeスポーツから体を動かしてもらおうなど、今までアプローチしていない</p>

委員長	<p>ことにも取り組みたいと考えております。</p> <p>民間のスポーツジム等でも新しい事業展開をされていますが、本格的なトレーニングをする層だけでは回らなくなってきたので、軽いトレーニングをしたい層をターゲットとして、新規開拓を図っているのではないかと思います。今回、トレーニング機器も新調していくということで、軽くトレーニングしたい利用者層に向けた取組はご検討いただけるのでしょうか。</p>
E	<p>➡はい。今回はマシンのリニューアルを計画しておりますので、まずは体験会を来年1年かけて徹底的に増やしたいと考えております。完全にマシンをリニューアルしますので、幅広い層の方に使っていただけるのではと考えております。</p>
委員長	<p>それではこれで質疑応答も終了をさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>
	<p>» 申請団体E(富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズ)退場«</p>
委員長	<p>それでは担当の生涯学習課に何かご質問ございましたら、よろしくをお願いします。</p>
委員 担当課	<p>設備投資の必要性については今の状況も含めて担当課はどのように考えていますか。</p> <p>➡空調の設計については今年度に予算が措置され、事業を進めておりますが、空調を設置しても完全な効果はないという話があったので、その辺りの事実がどうなのかと考えております。</p>
委員 担当課	<p>空調についての提案がありましたが、市が考えている規模とは違いますか。</p> <p>➡規模は全く違います。市として設計しているものは、アリーナでも効くような空調機器で設計しています。</p>
委員 担当課	<p>今回、応募された事業者は近隣市町村で指定管理者として施設を管理されていますが、他市への情報収集等はされましたか。</p> <p>➡電話で評判等を伺いましたが、特に悪い話はなく、苦情対応なども窓口でやってくれていて、営繕等についても修繕スタッフがいるということ簡易な修繕は対応してくれる。またコロナ禍の臨時休館も柔軟に対応してくれたと伺いました。</p>
委員	<p>設備投資でトレーニング機器や卓球台の更新について提案をいただいている、もし指定管理者が設備投資をしたとなると、今ある市の老朽化しているものを破棄して、指定管理者が設備を入れる形になりますが、5年経って指定管理者が変わった時には、その備品等、エアコンなどもあります、それらの取扱いや所有権等についてはどうなるのでしょうか。</p>
担当課 事務局	<p>➡指定管理者が変われば、また次のところに持っていかれるのかなと思います。</p> <p>⇒事務局から補足させていただきます。指定管理料で購入したとしても、仕様書の中では、市の備品を更新する際には市の所有になりますが、指定管理者自身で、新たに購入したもののというのは、基本的には所有権は指定管理者が持つことになります。</p>
委員	<p>ということは、今回は主に自主事業で導入されるようなご説明もありましたが、その分は将来的に、指定管理者が変わる場合は引き上げられるということでしょうか。</p>
事務局	<p>⇒原状回復の点での協議になるかと思いますが、撤去ということであれば引き上げられる</p>

委員長	<p>可能性もございます。</p> <p>協議次第、ということですね。市に寄付してもらえれば永続的に市の備品にすることもできます。</p>
委員長	<p>それでは生涯学習課さんへの質疑応答もこれで終了させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">休憩・採点</p>
事務局	<p>3. 採点結果等</p> <p>採点結果を報告いたします。すばるホールについて、公益財団法人富田林文化振興事業業事業団、合計得点が928点、平均点が103.11点、これは140点満点ですので100点換算いたしますと、73.65点となり6割を超えております。なお各審査項目においても基準点の6割を満たしております。したがって、すばるホールについては、公益財団法人文化振興事業団となります。</p> <p>続きまして市民会館について、富田林市民会館運営共同事業体が合計得点621点、平均点が、69.00点。アクティオ株式会社は合計得点が663点、平均点が73.67点となります。よってアクティオ株式会社が最高得点者となります。なお、各審査項目においての基準点も6割を満たしております。</p> <p>続きまして市民総合体育館他19施設及び総合スポーツ公園について、富田林SSKクリーン工房共同体合計得点657点、平均点73.00点。富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズ合計得点683点、平均点が75.89点です。よって、富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズが最高得点者となります。なお、各審査項目においても基準点の6割を満たしております。</p> <p>採点結果については以上となります。なお、指定管理者制度の制度運用ガイドラインでは最高得点者が辞退するなど、不測の事態に備えて、第2順位の候補者の選定を行うことと定めております。得点順に市民会館は、第2位が富田林市民会館運営共同事業体。市民総合体育館他19施設及び総合スポーツ公園は、第2位が富田林SSKクリーン工房共同事業体となりますので、今後、最高得点者が辞退した場合などの際は、繰り上がって指定管理者候補となります。以上でございます。</p>
委員長	<p>それでは、すばるホールは公益財団法人富田林市文化振興事業団、市民会館はアクティオ株式会社、そして市民総合体育館他19施設及び総合スポーツ公園は富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズを次期の指定管理者候補として選定をさせていただくということでよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">異議なし</p>
委員長	<p>ただいま各施設の次期指定管理者候補の選定をいただきましたが、今回の選定について、付すべき意見等ございましたら、この場でお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">付帯意見なし</p>

<p>委員長</p>	<p>ないようですのでこれで終了させていただきます。では事務局の方にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>4. その他</p> <p>◆事務連絡</p> <p>委員の皆様本日も長時間ありがとうございました。事務局の方から最後連絡事項お伝えさせていただきます。まず1点目としまして次回、第4回指定管理者選定委員会につきましては、来週10月10日、午後1時半からになります。よろしく願いいたします。</p> <p>案件につきましては、総合福祉会館、コミュニティセンター、ケアセンター3施設の指定管理者候補の選定となっております。</p> <p>それではこれもちまして本日の委員会終了とさせていただきます。長時間どうもありがとうございました。</p>